中央区文化・国際交流振興協会だより

Chuo Cultural And International Exchange Association



「八丁堀　京華小学校」（1988 年）小川幸治　中央区立郷土天文館所蔵

● 特集 ●

江戸名物

落語家　金原亭馬生

- 平成 27 年度の事業計画と予算
- 中央区　ひと　粋・活き　中央区 区民メディアリポーターの会
- 中央区まるごとミュージアム

No.63 July 2015

中央区文化・国際交流振興協会発行

文化講座

江戸名物

落語家
金原亭馬生（きんげんていばしょう）



平成 26 年度文化講座「落語」

平成 26 年９月に開催した当協会主催の文化講座では、「落語を通して見る江戸の庶民文化」をテーマに、歌舞伎座界隈で生まれ育った生粋の江戸っ子の「金原亭馬生」さんを講師にお迎えし、落語の背景にある江戸の暮らしと文化についての講話と、落語も演じていただき、大変好評でありました。そこで、このたび江戸を代表する名物について寄稿していただきました。

金原亭　馬生　プロフィール

出身地	東京都中央区銀座
出囃子	七福神
紋	鬼づた
芸歴	1969 年３月　十代目金原亭馬生に入門 前座名「小駒」 1978 年　二ツ目昇進「馬治」と改名 1987 年　真打昇進 1999 年　十一代目「金原亭馬生」を襲名 2014 年　一般社団法人　落語協会　理事に就任
初高座	期日　1969 年９月 11 日 場所　人形町　末広 演目　道灌
得意ネタ	文七元結　芝浜　らくだ　庖丁　紙入れ お直し　王子の狐　死神　唐茄子屋政談 富久　圓朝作品
受賞歴	1986 年　日刊飛切努力賞 1987 年　スポニチ若手演芸大賞 1987 年　国立演芸場花形演芸大賞 2000 年　浅草芸能大賞奨励賞

手前のような者が皆さま方に申し上げるのも僭越（せんえつ）でございます。なにしろ噺家（はなしか）のことでございますので、８割方は正しいでしょうが２割はウソかも知れません。最初にご容赦のほどお願い申し上げます。

江戸を代表する名物と言いますと、『武士』『鰹（かつお）』『大名小路』『広小路』『茶店』『紫』『火消し』『錦絵』『火事に喧嘩（けんか）に中腹（ちゅうっぱら）』『伊勢屋稲荷に犬の糞（くそ）』ということになっています。何やら変なものまで入っております。


平成 26 年度文化講座「講話」

『武士』

最初に『武士』、ご存じのとおり徳川家康が江戸の地に目をつけて開府したのが今から 400 年余り前。「江」とは海や湖の一部分が陸地に入り込んだところ、入江、湾。「戸」は物事の出入・経由する所。ちなみに「戸籍」は籍のある場所。「背戸」は裏の入口。「瀬戸」は幅の狭い海、川などの浅い場所。ですから「江戸」は水が陸地に入り込んだ場所です。町の８割ぐらいは大名、旗本、御家人などの屋敷。江戸の人口の一番多かった庶民は２割にも満たない場所に住んでおり、侍たちが大変に威張っておりました。天下の往来の７割を侍が大手を振って歩く。残りの３割を農工商で歩く。当時の噺家は歩く所がありませんでした。みんなドブの中を這（は）っていたそうで…。

「花は桜木、人は武士」花の中で桜が最もすぐれているように、人の中では武士がすぐれている意。清廉潔白、武士道精神。今も世界の人に尊敬される日本人でありますよう…。

『鰹』

川柳に「初鰹女房質に入れて食ひ」「初鰹百足（むかで）のやうな舟に乗り」（むかで舟）櫂（かい）を両側に多く連ねた高速艇。山口素堂の句に「目には青葉山杜鵑（ほととぎす）初鰹」これをパロって「目と耳は只（ただ）だが口は高くつき」。歌舞伎の「髪結新三」で花道から鰹売りが「カツオー、カツオー」威勢のいい売り声、季節感のある風情です。鰹一本の値段が３分２朱（８万円）と、高いです。


初鰹（日本橋魚市）　十二月の内　卯月初時鳥　国立国会図書館蔵

『大名小路』

大名の屋敷の前の広場のこと。江戸時代の地図を見ると大名屋敷の名前の向きがバラバラ、これは正面玄関の場所がその向きでわかるようになっているのです。合理的ですね。ちなみに橋の欄干は、たとえば平仮名の「えいたいばし」は江戸から下るときに見えて、漢字の「永代橋」は江戸の中心に向かうとき見えました。夜でも平仮名か漢字かで向きがわかるようになっていました。

『広小路』

今は上野広小路しか地名は残っていませんが、地震や火事などの避難場所があちこちに確保され、それを広小路と呼んでおりました。有名なのが両国広小路、江戸の火除地（避難所）ですから建物を建てることは禁じられていました。小屋掛けぐらいなら良かろうということで、芝居小屋や見世物小屋などが建ち並ぶようになります。小屋というのは建前で、500 人も 1,000 人も入る規模でしたから、広小路にはどんどん人が集まり、歓楽街の様相を呈しておりました。

今の中央区に芝居小屋がたくさんできましたが、江戸の中心部にあってはいけないと、当時辺鄙な浅草へ移転命令。森田座、市村座、中村座などで（江戸三座）芝居町が誕生しました。吉原も今の中央区にありましたが、移転命令で辺鄙な所へ「新吉原」として江戸の文化の発信地になるのです。ちなみに「吉原」については葦の自生していた中央区の隅田川沿いに遊郭をつくりました。「あし」を縁起をかついで「よし」に直しました。



錦絵でたのしむ江戸の名所
江戸自慢三十六興 猿若街顔見せ
国立国会図書館蔵

当時は「日千両」と言い、日本橋のたもとにあった魚河岸、猿若三座の芝居小屋、そして吉原、「日千両鼻の上下臍の下」。江戸の人たちは「食べる」「観る」「遊ぶ」に同じだけお金を使ったというんだから、大したもんです。

皆さんは、食べるのと同じだけのお金を芝居や音楽鑑賞、歓楽街に使うなんてことがありますか？テレビだけでは文化程度が低いようで…。

『茶店』

お茶屋といっても色々ありまして、お茶の葉を売る葉茶屋、街道筋にある掛茶屋、料亭貸座敷などでの茶屋遊びの茶屋、そして角力（相撲）茶屋、芝居茶屋、遊郭の茶屋、魚河岸茶屋（荷物の預所）、いろんな茶屋茶店があったのです。

『紫』

紫の染料はとても高価で、金持ちしか紫の衣装は着られませんでした。殿様が病気になると紫の鉢巻を締めました。紫の染料には薬効成分があり、「助六は日本一の頭痛持ち」なんて川柳もございます。

『火消し』

８代将軍吉宗が江戸町火消しの制度を設けたもので、「いろは四十八組」に分けて組織しました。「ん組」「へ組」「ひ組」はありません。「おめえはどこの組だい」「へ組です」じゃあ力が抜けちまいますから。「ひ組」も火につながります。町火消しのほかに、定火消し、大名火消しがありました。隅田川の川開きの「花火」も吉宗が流行病を退散させようと年中行事にしました。旧暦５月 28 日（今の暦では７月の初め）と決まったもので、江戸っ子が大好きな日（曾我兄弟仇討）です。



錦絵でたのしむ江戸の名所　東都両国の夕涼　国立国会図書館蔵

『錦絵』

多色刷浮世絵版画。角力、歌舞伎役者、吉原の遊女、江戸の名所、東海道などなど、江戸の土産物として最適。

『火事に喧嘩に中腹』

江戸の町を焼きつくすような大きな火事がいくつもありました。喧嘩が名物だったのは、江戸は諸国から人を寄せ集めてつくられた町だから、言葉が通じずにぶつかることが多かったのでしょう。中腹ってのは中途半端な気分ということで、意思の疎通がうまくいかずストレスが喧嘩につながったのでしょう。

『伊勢屋』

伊勢商人が江戸に進出して出店した店全般を指します。商売上手、倹約で成功しました。三井越後屋（三越）の三井高利も伊勢の出身。小津紙店も伊勢の出身。

『稲荷』

もともと稲を荷う農業の神様だったようですが、江戸時代には商売繁昌の神様になりました。大店は敷地内に稲荷を祭ったものです。

『犬の糞』

「伊勢屋稲荷に犬の糞」とはひどい言い草ですが、それだけに江戸のどこででも見かけることができたということです。

簡単に「江戸名物」を申し上げました。

平成 27 年度の事業計画と予算の概要をお知らせします。事業内容の詳細が決定していない事業については、決まり次第協会のホームページや区のお知らせに掲載いたします。

平成 27 年度事業計画

文化振興事業

1　機関誌発行・ホームページの更新

「中央区文化・国際交流振興協会だより」を発行するとともに、ホームページを更新し、協会の事業紹介や最新のイベント情報をお知らせします。

情報誌

部　　数：5,500 部　A4 判
発行回数：年 2 回発行（7 月－ 63 号　12 月－ 64 号）

ホームページ

URL：http://www.chuo-ci.jp/

2　芸術・文化の普及

（1）コンサート

区民に親しみやすい音楽鑑賞の機会を提供します。
開催予定：平成 27 年 10 月 2 日（金）午後 6 時 40 分開演
会　　場：日本橋公会堂ホール「日本橋劇場」
内　　容：オペラ・アリアと名器ストラディヴァリウスでたのしくクラシックを！
出演予定者：郡　愛子、天満　敦子、黒川　浩
参 加 費：1,500 円
定　　員：424 名



平成 26 年度コンサート

（2）文化講座

各種文化、歴史等について、専門家の講話を聞きその理解を深める機会です。今年度は、中央区と縁の深い江戸東京博物館館長竹内　誠氏を講師にお招きし、講座を開催します。
開催予定：
　第 一 回：平成 27 年 9 月 11 日（金）
　第 二 回：平成 27 年 9 月 18 日（金）
　　各回とも午後 6 時 30 分～ 8 時 00 分
内　　容：未定
講　　師：江戸東京博物館館長　竹内　誠
会　　場：日本橋社会教育会館ホール
定　　員：各回　204 名

（3）特別文化講演会

展覧会に関する講演会を NHK との共催で開催（年 4 回程度）します。
講演会参加者には展覧会の招待券を、お一人様 1 枚差し上げます。



平成 26 年度特別文化講演会

①ボッティチェリとルネサンス　フィレンツェの富と美
開催予定：平成 27 年 4 月 16 日（木）午後 6 時 50 分開演
会　　場：日本橋公会堂ホール「日本橋劇場」
講　　師：Bunkamura ザ・ミュージアム　上席学芸員　宮澤　政男
定　　員：424 名

②クレオパトラとエジプトの王妃展
開催予定：平成 27 年 7 月 16 日（木）午後 6 時 50 分開演
会　　場：日本橋公会堂ホール「日本橋劇場」
講　　師：早稲田大学文学学術院教授（同大学エジプト学研究所所長）　近藤　二郎
定　　員：424 名

（4）古典芸能鑑賞会

中央区に深い関わりをもつ舞踊、浄瑠璃などの古典芸能を鑑賞する機会です。
中央区を中心に活躍されている古典芸能実演家を構成員とする「中央区古典芸能の会」に企画・制作をお願いします。
開催予定：平成 27 年 6 月 13 日（土）午後 5 時開演
会　　場：日本橋公会堂ホール「日本橋劇場」
内　　容：講話、舞踊「大和楽『あやめ』」、落語、新内、舞踊「長唄『橋弁慶』」
参 加 費：2,000 円（中学生以下は 1,000 円）
定　　員：424 名



平成 26 年度古典芸能鑑賞会

（5）文化推進事業助成

協会の目的とする事業を推進するため、区民が主体となって行う文化振興事業の後援及び事業の実施に要する経費の一部を助成します。
なお、これまで協会と区でそれぞれ実施していた類似の助成事業を整理統合し、平成 27 年度から事業主体を協会に一元化するとともに、新たに文化団体の活動全般を支援する助成区分を設けることにより、文化活動のさらなる振興を図っていきます。

①　創造・発信事業（これまで区で実施）
新たな文化の創造、拡充又は区民等に区の文化の魅力を発信する事業等の安定的な運営を支援していきます。
助成金額：当該事業の対象経費の 9/10 の範囲内で 200 万円が限度

②　団体活動（新設）
本区に根ざした文化事業を継続的に行っている団体の活動を支援していきます。
助成金額：当該団体活動の対象経費の 1/2 の範囲内で

40 万円が限度

③　推進事業（これまで協会で実施）

区民が主体となって行う文化振興事業に対して支援していきます。

助成金額：当該事業の対象経費の 1/2 の範囲内で 10 万円が限度

（6）中央区まるごとミュージアムの開催

区民や区外参加者の方々が区内をバスや船で回遊しながら、民間の文化事業を含む区内のさまざまな文化的な魅力を楽しみ享受できる文化イベント（第 8 回）を中央区との共催で開催します。

開催予定：平成 27 年 11 月 1 日（日）

詳　　細：7 ページ参照

（7）文化振興プロデュースチーム

「中央区文化振興プラン」の提言を受け、区民（企業、NPO 等を含む）の自主的な文化活動の推進・拡大を図るため、平成 20 年度に文化の専門家からなるプロデュースチームを設置しました。今後も、具体的な文化事業の企画・立案、文化ボランティアの育成等について検討を進めます。

構 成 員：6 名

国際交流振興事業

（1）国際交流のつどい

外国人と日本人との文化交流の促進と相互理解を深めるため、年に 1 度開催します。

開催予定：平成 27 年 11 月 21 日（土）正午～午後 4 時

会　　場：築地社会教育会館

内　　容：伝統文化体験、国際交流サロン、懇談、防災コーナー等

(1) INTERNATIONAL EXCHANGE PARTY

This event is to be held once a year to promote cultural exchange as well as deepen mutual understanding between Japanese and foreign residents.

Date & Time: Sat, November 21, 2015　12:00 – 16:00

Place: Tsukiji Social Education Center

Fee: Free



平成 26 年度国際交流のつどい

（2）国際交流サロン

外国人と日本人が気軽に交流ができる場を提供します。ボランティアによる企画・運営により懇談、七夕、盆踊り、お茶の体験等を実施しています。

開催予定：毎月 1 回（年 11 回）原則として土曜日の午後

会　　場：協会講習室ほか

(2) INTERNATIONAL EXCHANGE SALON

In this salon, both Japanese and non-Japanese residents can enjoy free and open communication with each other. For the people who want to make a lot of friends and who want to enjoy conversation in Japanese and experience of Japanese culture, various events such as Tanabata, Bon Dance and tea ceremony are scheduled to take place. Why don't you come and join us?

Date & Time: once a month (11 times a year), basically Saturday afternoon (varies depending on the events)

Place: Lecture Room of CCIEA Office

Fee: Free

For more information, contact CCIEA.



平成 26 年度国際交流サロン（もんじゃ）

（3）日本語教室

日本語でコミュニケーションをとることが困難な区内在住・在勤の外国人を支援するため、日本語教室を開設しています。また、教室参加希望者の増加や多様化する要望に対応するため、ボランティア主催による教室の支援も行っています。



平成 26 年度日本語教室

［協会主催の日本語教室］

教室	水曜日教室	木曜日教室	土曜日教室
開催予定	第 1・2・3 水曜日	第 1・2・3 木曜日	第 2・3・4 土曜日
	午後 6 時 30 分～8 時	午前 10 時～11 時 45 分	午前 10 時～ 12 時
会場	女性センター（ブーケ 21）	協会講習室	協会講習室

［協会が支援する日本語教室］

教室	ワールドフレンズ日曜にほんごクラブ	日本語おたすけたい	月島日本語倶楽部
開催予定	毎週日曜日	月曜日（月 3 回）	毎週火曜日
	午前 10 時～ 11 時 30 分	午後 7 時～ 8 時 30 分	午前 10 時～ 12 時
会場	日本橋社会教育会館	日本橋社会教育会館	月島社会教育会館
教室	日本語コミュニケーション・パートナー	銀座日本語教室	にこにこ日本語
開催予定	第 1・2・3 火曜日	第 1・2・3 水曜日	第 1・2・3 木曜日
	午後 7 時～ 8 時 30 分	午前 10 時～11 時 30 分	午後 7 時～ 8 時 30 分
会場	新富区民館	築地社会教育会館	佃区民館
教室	にほんご生活		
開催予定	毎週土曜日		
	午後 2 時～ 3 時 45 分		
会場	レインボーハウス明石		

(3) JAPANESE LANGUAGE CLASSES

Chuo Cultural and International Exchange Association (CCIEA) offers Japanese Language classes by volunteer teachers. Besides, we sponsor the classes which are hosted by volunteers in order to meet various demands of increasing students.

I Japanese Classes that we host:

Class	Wednesday Class	Thursday Class	Saturday Class
Schedule	The 1st, 2nd & 3rd Wednesdays	The 1st, 2nd & 3rd Thursdays	The 2nd, 3rd & 4th Saturdays
Time	18:30~20:00	10:00~11:45	10:00~12:00
Place	Chuo-ku Women's Center "Bouquet 21", 4th fl. Work room, (1-1-1 Minato, Chuo-ku, Tokyo)	CCIEA Office 3rd fl. Lecture Room, (1-13-24 Shintomi, Chuo-ku, Tokyo)	CCIEA Office 3rd fl. Lecture Room, (1-13-24 Shintomi, Chuo-ku, Tokyo)
Fee	Fee About ¥2,500(no fee for the lesson, only for the textbook)		

II Other Japanese Classes that we sponsor:

Class	World Friends Sunday Japanese Club	Nihongo Otasuketai	Tsukishima Nihongo Club
Schedule	Every Sunday	Monday (3 times per month)	Every Tuesday
Time	10:00~11:30	19:00~20:30	10:00~12:00
Place	Nihonbashi Social Education Center (Nihonbashi Elementary School Complex Facility 7th-9th fl.,1-1-17 Nihonbashi-ningyocho Chuo-ku, Tokyo)	Nihonbashi Social Education Center, (Nihonbashi Elementary School Complex Facility 7th-9th fl.,1-1-17 Nihonbashi-ningyocho Chuo-ku, Tokyo)	Tsukishima Social Education Center, (Tsukishima Community Center 4th and 5th fl. 4-1-1 Tsukishima, Chuo-ku, Tokyo)
Class	Partners of NIHONGO Communication	Ginza Japanese Language Class	NIKO NIKO NIHONGO
Schedule	The 1st, 2nd & 3rd Tuesdays	The 1st, 2nd & 3rd Wednesdays	The 1st, 2nd & 3rd Thursdays
Time	19:00~20:30	10:00~11:30	19:00~20:30
Place	Shintomi Community Hall (1-13-24 Shintomi, Chuo-ku, Tokyo)	Tsukiji Social Education Center, (4-15-1 Tsukiji Chuo-ku, Tokyo)	Tsukuda Community Hall (2-17-8 Tsukuda, Chuo-ku, Tokyo)
Class	Nihongo Seikatsu		
Schedule	Every Saturday		
Time	14:00~15:45		
Place	Rainbow House Akashi (1-6 Akashicho, Chuo-ku, Tokyo)		
Fee	Fees differ depending on the class.		

(4) 日本語指導者養成講座

区内在住・在勤の外国人に対し日本語を教えるボランティアを養成するための講座です。

開催予定：6月10日(水)～8月5日(水)　15回(30時間)
会　　場：協会講習室又は新富区民館
講　　師：明海大学外国語学部　講師　西川　寛之
定　　員：30名

(5) 日本語フォローアップ講座

外国人に日本語を教えるボランティアの指導力を高めるため、フォローアップ講座及びステップアップ講座（共に各7回14時間）を開催します。

(6) ボランティア活動支援

協会では次の6種類のボランティア登録を行っています。また，協会登録ボランティアの活動を支援するため、講習会の開催や連絡会議などを開催します。

①通訳・翻訳ボランティア
②イベントスタッフボランティア
③日本語ボランティア
④国際交流サロンボランティア
⑤ホームステイ・ホームビジットボランティア
⑥防災語学ボランティア

講 習 会：年2回

(7) 姉妹都市親善写真展

姉妹都市であるオーストラリア・サザランド市との交流・親善を一層深めるため、お互いの生活や風景、行事等を紹介する写真を相互に交換し、親善写真展を開催します。

開催予定：平成28年2月
会　　場：3か所で展示（区役所、日本橋区民センター、月島区民センター各1階）

(8) 外国客船歓迎式

東京港晴海埠頭に着岸する外国客船の入港時の歓迎行事に参加し、記念品の贈呈を行います。

(9) 国際交流推進事業助成

協会の目的とする事業を推進するため、区民が主体となって行う国際交流推進事業の後援及び事業の実施に要する経費の一部を助成します。

助成金額：当該事業の対象経費の1/2の範囲内で10万円が限度

平成27年度予算

＜収入＞

科　目	予算額（円）	説　明
事業収入	1,295,000	コンサート、古典芸能鑑賞会参加費等
区補助金	87,409,000	区からの補助金
寄付金	1,000	
雑入	10,000	預金利子
収入合計	88,715,000	

＜支出＞

科　目	予算額（円）	説　明
事業費	50,761,000	
文化振興費	44,883,000	文化振興事業に要する経費
国際交流振興費	5,878,000	国際交流振興事業に要する経費
管理費	37,454,000	
人件費	33,620,000	職員の給与に関する経費
管理運営費	3,834,000	理事会、事務費等
予備費	500,000	
支出合計	88,715,000	

シリーズで、文化振興・国際交流の推進に活躍している方や団体をご紹介します。

中央区 区民メディアリポーターの会

写真と声を組み合わせ、中央区の魅力を〝区民の目線〟で切り撮る映像メディア作品を制作！毎晩、ケーブルテレビで放映しています

こちら中央区発 みんなの情報局



よろしくお願いいたします

●プロフィール
中央区主催の区民カレッジ・生涯学習サポーター養成コース『区民メディアリポーターになろう』で、２年間、延べ21回の講座を修了したメンバーが、2014年４月に設立。「行政がカバーできない区民が求める地域情報を、区民自らが発信する」を活動指針に、映像作品を制作。作品は中央区・江東区のケーブルテレビ『東京ベイネットワーク.11ch』で放映中（毎夜／20:30～20:45）毎月１日更新

西村リポーターが取材した、中央区文化・国際交流振興協会主催の「日本語教室」を紹介する番組が、６月に放映されました。

中央区の魅力や地域情報を、区民の目線で拾い上げ、映像作品をつくる「中央区 区民メディアリポーターの会」。今回は、代表の阿部幸一郎さんをはじめ、リポーターの方々にお話を伺いました。

「中央区 区民メディアリポーターの会」の生い立ちと、現在の活動について教えてください。

阿部幸一郎代表：中央区の区民カレッジ・生涯学習サポーター養成コース『区民メディアリポーターになろう』を修了した仲間が集まり結成した会で、昨年４月に活動を始めました。講座では、２年間、写真とナレーションで表現する「デジタル・ストーリーテリング」を学びました。そこで身につけた企画・取材・編集などの技術に磨きをかけながら、現在、作品づくりに取り組んでいます。



講座風景①　熱心に勉強しています

原弘美さん：ケーブルテレビ『東京ベイネットワーク』で放映される番組に向けて担当を決め、それに向けてそれぞれが作品づくりに奔走しています。私達は「中央区の魅力」を共通のテーマに作品を作っているのですが、つくる人のカラーが作品に出てくるのが面白いですね。

具体的には、どんな番組を作っているのですか？

マリーさん：私は自分と関わりのある方たちを取材しています。美味しいお豆腐屋さんに出会えば「この豆腐はどうやって作るのだろう？」とお話を伺います。また別の作品では、プールでよくお会いするハンディキャップをもった方の奮闘を３年かけて追いかけ、見事リカバリーされた姿を皆さんにお届けしました。

窪田しげよさん：私は美味しいものが大好きなので、中央区に点在する各都道府県のアンテナショップを取材しました。

活動に参加して、いかがですか？

墨谷礼子さん：子育てもひと段落した時に『区民メディアレポーターになろう』という講座を見かけ、タイトルに惹かれて受講しました。講座修了後もこうして活動が続き、いつも仲間たちからたくさんの刺激を受けています。

しばたあきこさん：よりよい作品を作るために、パソコンで新しいソフトを使ってみたり、曲や文字の演出に凝ってみたり。挑戦したいことがいっぱいです。

西村なお子さん：講座で先生から教わった「声なき想いをカタチにする」という考えのもと、日々の生活のなかでも常にアンテナを張る、いい癖がつきました。最近では、中央区文化・国際交流振興協会の「日本語教室」を取材したところで、６月に放映されます。



日本語教室（木曜日）の皆さん

これからの活動の抱負を教えてください。

阿部幸一郎代表：昨年度だけでも37本の作品が生まれています。もっと多くの方に活動を知っていただくために、ケーブルテレビの放映だけでなく、中央区の行事などにも積極的に参画し、観ていただく機会を増やしたいと思います。そしてこれからも「区民目線」を大切に、「何を発信したいか」を考え、個性豊かな作品を作っていきたいと思います。



講座風景②　ただ今、制作中



マリーさんの作品から

中央区 まるごとミュージアム 2015

日時 平成 27 年 11 月 1 日（日）
おおむね 9：00 ～ 17：00

主催 中央区、中央区文化・国際交流振興協会

会場 中央区全域

中央区の様々な文化的な魅力を体験していただける、８回目の「中央区まるごとミュージアム」を開催します。

本年も、名所・旧跡を巡るまち歩きや美術館・画廊での美術鑑賞、文化団体等による作品展など各種のイベントが行われますので、ぜひ、区民の皆様をはじめ大勢の方々にご参加していただき、中央区の文化的な魅力をお楽しみください。

ここでは、昨年実施された文化事業をご紹介いたします。

平成 26 年度実施した文化事業

❶美術展鑑賞会（ブリヂストン美術館）
❷はな街道 10 周年記念「ハンギングバスケット教室」
中央通り花壇デザインショウ人気投票
❸パイロット体験講座　オリジナルペンを作ろう !!
パイロット　筆記具ミュージアム
ペン・ステーション見学
❹ HIROYUKI DOI Pen&Art 2014
「まるごとアート体験 2014」
❺銀座奥野ビル 306 号室プロジェクト企画展
❻銀座コラージュ！アーティスト・イン・レジデンス展
❼ THE MIRROR　特別展示　博物館明治村開村 50 周年記念「デザインの黎明」
❽私がハーピスト！～ハーピストおしごと体験～
ハープのミニコンサート
❾銀座将棋まつり
❿ネパール・ヒマラヤ小学校応援プロジェクト
⓫第 10 回銀座あおぞら DE アート
⓬山越藍子と銀座シャンゼリゼの会
愛と人生の詩シャンソンを貴方に
⓭タイムドーム明石　まるごと体験デー
⓮リリ・レイが贈るフランス原語
シャンソン・コンサート
⓯中央区立福祉センター　作品展
⓰「つきじで白磁」展
⓱バリアレス・ハートギャラリー
⓲第 66 回中央区民文化祭
「築地社会教育会館作品展」
⓳つきッズ料理教室　親子で体験
干物づくり！
築地市場！写真展 !! 2014
⓴にちぎん体験 2014
㉑美術展鑑賞会「三井記念美術館」
㉒「わが街・中央・シネマの時代」
―歴史と伝統、過去と未来をつなぐ
魅力あふれる映画の世界

平成 26 年度新規文化事業


❷ はな街道 10 周年記念「ハンギングバスケット教室」


❸ パイロット体験講座　オリジナルペンを作ろう !!


❼ THE　MIRROR　特別展示


❽ ハープのミニコンサート


⓬ 山越藍子と銀座シャンゼリゼの会


⓯ 中央区立福祉センター　作品展


㉒「わが街・中央・シネマの時代」


㉓ 浜町から巡る日本橋　歴史・文化体験ツアー


㉚ 中央区・プリエールジュニアコーラス演奏会

㉓浜町から巡る日本橋　歴史・文化体験ツアー
㉔芸術的屋：アート香具師
㉕くるま屋　人力車体験
㉖薬研堀講談の会
㉗トルナーレライブコンサート
㉘凧の博物館 特別無料公開
㉙まるごと一日いきいき館まつり 2014
㉚中央区・プリエールジュニアコーラス演奏会
㉛わくわく・すいすい「水辺探検」
㉜晴海フラワーフェスティバル 2014
インフィオラータ in Triton
㉝晴海 Autumn Festival
㉞まち歩き「まるごとミュージアム特別コース」
㉟アフタヌーン・ギャラリーズ
㊱建物一斉公開イベント
open! architecture
㊲小津和紙と和紙に触れよう
㊳ヘブンアーティスト
㊴まるごとミュージアムクイズラリー

協賛事業等

●まるごとミュージアムの日は手ぶらで銭湯へ
●第 18 回中央区産業文化展（へそ展）
●観光写真コンクール「まるごとミュージアム賞」

■：新規文化事業

表紙
八丁堀
京華小学校
小川　幸治

江戸時代には与力・同心の組屋敷があった地として知られる八丁堀。明治 34 年（1901 年）に開校した京華小学校は、明治生まれの子供たちの教育の場として生活の中心的存在となった。関東大震災で木造校舎が全焼したが、復興小学校のうちの一校として昭和 4 年（1929 年）に鉄筋コンクリート造 3 階建ての現在の建物が建てられた。東京大空襲をくぐりぬけたが、都市の過疎化とともに、平成 4 年度（1992 年度）をもって閉校となった。時代をかけ抜けた校舎は現在も姿はそのままに、「京華スクエア」として地域振興、成人教育、ハイテクセンター等に利用されている。

特集記事は、歌舞伎座界隈で生まれ育った「落語家　金原亭馬生」師匠に昨年9月開催した文化講座「落語を通して見る江戸の庶民文化」で講師をお願いしたところ、大変好評でしたので、江戸の名物について寄稿していただきました。「ひと　粋・活き」では、中央区の魅力を“区民の目線”で切り撮る映像メディア作品を制作されている「中央区　区民メディアリポーターの会」の活動についてお話をお聞きしました。
本年の「まるごとミュージアム」は 11 月1日に開催しますので、たくさんの方々に、中央区の豊かな文化的資源の魅力に触れて心ゆくまで楽しんでいただきたいと思います。

発行／中央区文化・国際交流振興協会　〒 104-0041　東京都中央区新富 1-13-24　新富分庁舎 3F　TEL 03-3297-0251　FAX 03-3297-0253　URL: http://www.chuo-ci.jp/